

デジタル新聞作成

【内容】ロイロノートを活用したデジタル新聞の作成

【使用アプリ】ロイロノート

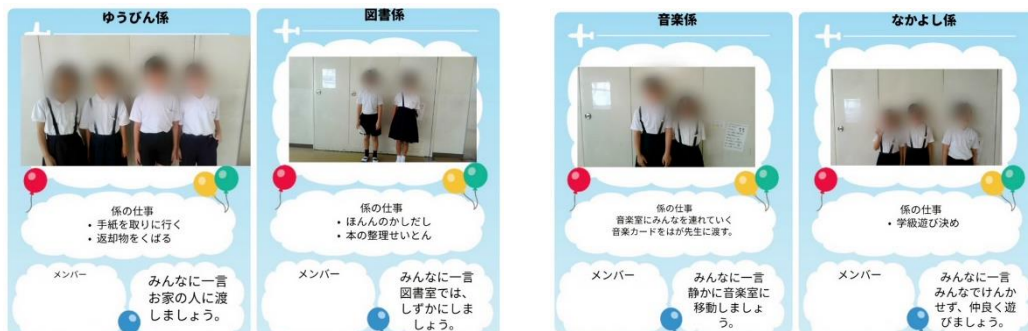
【事例紹介】

小学校3年生社会科の学習で四国中央市のことを調べまとめる際に、デジタル新聞を作成した。ロイロノートで新聞の元となる雛型を作成し、児童に配布した。児童は班で協力して学んだことをまとめる活動を行った。教科書の画像や言葉を引用することで3年生でも上手にまとめることができた。従来通りの紙媒体での新聞作成と比べると活動時間が大幅に削減されたことに加えて、画像や色を上手に使った明るい新聞に仕上がった。また、児童も間違いをすぐに訂正できることから、様々なアイデアを出し合い、より積極的に新聞づくりに取り組むことができた。



【終わりに】

この方法は他の教科での新聞作成や係カード作成など、様々な学習に活用することができる。3年生では係カードの雛型をロイロノートで用意し取り組ませることで、写真入りの楽しいカードを作ることができた。これらの活動を通して児童の意欲にもつながり、よりよい学校生活を送ることができている。今後もこの方法を活用し積極的に ICT 機器を利活用していきたい。



☆教育委員会主幹講評☆

社会科の学習指導要領に、情報活用能力の育成と ICT 機器の活用を図る学習活動の一層の充実という点が追加されています。このように社会科の授業では特に「調べてまとめる力」が身に付く学習が求められています。また、その情報に対する自分の考えを共有するという場面や、学習過程を振り返るといった場面でも ICT の活用が有効であると示されています。今回の事例は、まさに情報の読み取り、分類や整理、そしてまとめたものを共有していく授業の構築ができている好事例の紹介です。係カード作成でもロイロノートの同機能を活用し、児童の意欲付けにつなげるなど、子どもたちの学習活動の幅をより広げてくれる有効な手段として、ICT を大いに活用している様子が窺えます。